

## Q 天候不順による被害農家への救済措置は

## A 被害状況を見極めながら対応していく



村上正勝議員

柿は、現時点で生育に対する影響は確認されていない。

野菜について、キュウリの生育に影響があり、生産出荷量が減少している。

現時点で深刻な状況には至っていないと考えており、今後の天候に十分注意し、適宜防除に努めていただきたい。

するため、町でも「対策本部」を設置する考えはあるか。

**産業振興課長** 天候不順が今後長引き、被害の拡大が懸念される場合は、「対策本部」の設置も視野に入れ検討していきたい。

柿は、現時点で生育に対する影響は確認されていない。

**問** 被害農家に対する救済措置として、国や県に対し働きかけていく考えがあるか伺う。

**町長** 農作物の収量減や品質の低下などの被害に対する救済措置をどのようにするかは農業をめぐる重要な課題である。現時点では、被害額などについては不透明な部分があり、今後の天候の状況などにより被害が甚大で、農業所得が極端に落ち込むような状況が明らかになれば、国や県に対しても働き

かけていきたい。また、町だけの問題ではなく、広域的に県や近隣市町、農業団体などとも連携しながら対策に取り組むことになると考えている。農業被害の状況を十分に見極めながら、対策本部の設置も含めて適時適切に対応していく。

**問** 今年8月に入ると低温と日照不足が続き、長雨によりモモの晩成種や米への被害、農家の収入減が大きくなるものも懸念される。

天候不順により町の水稲やモモなどの農作物への影響は出ているのか。

**産業振興課長** 水稲については、出穂期も平年並みで現時点で影響は表れていない。

果樹については、ま

ずモモは、収穫期がお盆前後からの品種では糖度が低く、着色不良や実の軟化が早いものが比較的多かったとのことである。リンゴや

**問** JAふくしま未来では、農作物への影響を懸念し、異常気象対策本部を設置している。これまでにない天候不順で農作物などへの被害が懸念されるが、迅速に対応

する



小学校の学校田でも無事に稲刈りが行われました

## 総務文教

### 域学連携事業の 取り組みを確認

7月12日、企画情報課所  
管事務調査で域学連携事業  
の説明を受けました。

この事業は、大学生と教  
員が地域に入り、住民とと  
もに地域づくりなどに継続  
的に取り組み、地域の活性

化や人材育成につなげる事  
業です。

町では福島大学や桜の聖  
母短期大学とさまざまな取  
り組みを行っています。

学生にとっては大学では  
学べない貴重な体験学習が  
でき、そして地域の人々は  
地域のよさ（宝物）に気づ  
き誇りを持つことができま  
す。この事業が地域活性化  
の一翼を担うことを期待し  
ます。

（報告者 松浦常雄）

### 国見子どもクラブ で有意義な放課後 活動を

8月8日、幼児教育課所  
管事務調査で国見子どもク  
ラブ運営事業の説明を受け  
ました。

この事業は、保護者が仕  
事などで家庭にいない場  
合、授業終了後に適切な遊  
びと生活の場を与え、健全

な育成を図  
るもので  
す。

子どもクラブでの活動について説明を受ける

町では平  
成25年9月  
から対象の  
小学校全学  
年のうち3  
割以上の児  
童が利用し  
ています。  
休憩時間の  
活動を視察  
しました  
が、それぞ  
れ自由に、  
楽しそうに

## 産業建設

### 林道整備事業の 実態は

7月11日、産業振興課所  
管事務調査で林道整備事業  
の実地視察を行いました。

林道小畑線（582  
0メートル）は途中か  
ら砂利道ですが、大震  
災からの復旧を優先  
し、27年度以降舗装工  
事を中断しています。

北口線（4594  
メートル）は全線舗装  
され、「萬歳楽山」登  
山口の休憩所もありま  
す。

南半田赤坂線（35  
99メートル）も全線  
舗装されています。昨  
年7月の大雨により路

遊んでいました。  
運営側は年間活動計画を  
作成し、子どもたちが楽し  
く生活できるよう努めてい  
ます。一度に多数を見守る

難しさもありますが、指導  
員の方には細心の注意を  
払って事故などないようお  
願いします。

（報告者 松浦常雄）

肩の一部が崩落し、災害復  
旧工事が完了していました。  
調査の結果、3路線とも  
安全面での管理はなされて  
いると感じました。林道は、  
森林の維持管理に重要な役  
割があり、今後も整備を  
図っていくことが大切だと  
思います。

（報告者 渡辺勝弘）



大学と連携した地域づくりを学ぶ



子どもクラブでの活動について説明を受ける



林道の整備状況を実際に確認